

第三号

N-0081

0245

極秘

會... 總務... 秘書... 文書... 昭

之印

昭和十一年二月

軍部人名錄

極秘

要再回

公文書	付ス	國以情報第二十八號軍部人名錄何等即參考送送 (別紙寫作成上一部宛添附送付アリシ)	名件	名 人 信 受	在英大使外 別表ノ通	廣田大臣	昭利拾壹年貳月拾日附 附屬	主 任 調査部長 調査部長	文書課發給昭和拾壹年貳月廿六日發送濟 淨書 正校(原稿) (淨書)	別紙
	外務省		國以情報第二十八號送付ノ件	名 人 信 發	廣田大臣					

10 19

N-0081

0247

例言

一、軍部内ニ於ケル統制派及ヒ皇道派ノ區別ハ重要中心人物ヲ除キテハ必スシモ明瞭ナラサル場合アルモ新ク通説ニ從ヒテ之ヲ爲シタリ

因ニ統制派トハ之ヲ概言スレハ(イ)三月事件及ヒ十月事件當時參謀本部及ヒ陸軍省ニ在リテ是カ立案ニ參劄シタル者及ヒ(ロ)林陸相ノ下ニ所謂軍ノ統制ヲ企圖シタル者等ヲ呼稱スルニ對シ皇道派ハ(イ)荒木陸相、真崎參謀次長、秦憲兵司令官ノ下ニ中央樞要ノ地位ヲ占メ十月事件ノ後始末ヲ付ケタル者及ヒ(ロ)所謂青年將校及ヒ(ハ)中央ニ對シ反感ヲ有スル部隊派(無天組)等ヲ呼稱スルモノト云ヒ得可シ

尙ホ民間側トシテハ血盟團、神兵隊、大川周明一派ハ統制派ニ屬シ北一輝、西田税一派ハ皇道派ト密接ノ關係ニ在リ

一、附録トシテ統制派、皇道派所屬ト認メ得可キ人名表ヲ添附セリ

昭和十一年二月

姓名	原籍	生年月	現官	職名	經歷並思想的傾向
阿部 信行	石川	明 八、 一、二四	大將	軍參官	九期、陸大軍刀組、大學教官、伏見宮貞愛親王御附武官、野砲三聯隊長、參謀本部課長、陸大教官、參謀本部總務部長、軍務局長、次官、陸相代理、軍政家
荒木 貞夫	東京	明 一〇、 五、二六	大將	軍參官	九期、陸大首席、陸大教官、參謀本部、歩二三聯隊長、參謀本部課長、歩八旅長、憲兵司令官、參謀本部一部長、陸大校長、六師長、教育總監部部長、大養内閣ノ陸相、精神家

三月事件、十月事件ニ際シテハ熊本第六師團長タリシ關係上兩事件ニ對シ直接ノ關係ハナカリシモ思想的聯絡ハアリタルモノノ如ク此ノ關係ニヨリ十月事件

淺井 公輔	安藤 輝三	天野 勇	荒尾 興功	青木 一枝	天野 正一	青津喜久太郎
士宮城	岐阜	愛知	高知	高知	愛知	岡山
明四二、 二、一八	明三八、 二、二五	明三四、 九、二五	明三五、 三、一八	明三二、 八、二〇	明三一、 五、一〇	明三〇、 八、九
中尉	大尉	大尉	大尉	大尉	少佐	少佐
一〇、九	一〇、九	一〇、九	一〇、九	一〇、九	一〇、九	一〇、九
導學校	大副	聯中長	蘭國駐在	部員	教總監	陸大教
四二期	三三期、十一月廿日事件ニ關係アリト傳ヘラル	三五期(櫻會)十月事件關係者統制派、故永田中將ノ子分ト稱セラル	改造尉官有志團ノ一人	三二期、統制派	三二期、統制派	三一期、(櫻會)

秋草 俊	秋永 力	相澤 三郎	安達 二十三
東京	福岡	士宮城	士千葉
明二七、 四、六	明二七、 二、二〇	明二二、 九、九	明二三、 六、一七
少佐	少佐	中佐	大佐
關特務機	第一師	部課長	部課長
二六期、(櫻會)統制派	二八期、關東軍經濟關係擔任、統制經濟主張	二二期、(櫻會)	二二期、(櫻會)

後陸軍部内ノ改造論者ハ荒木ヲ守リテ待機ノ姿勢ヲ取ルニ至リタリ同大將ハ對外關係ニ重キヲ置キ來リタル爲メ其ノ改造意見ハ漸進的ニシテ所謂穩健ナルヲ以テ大將カ士官學校時代大川ヲ聘シテ日本史ノ講義ヲ爲サシメタルコトアリ
十月事件ニ於テハ改造内閣ノ陸相ニ擬セララル

N-0081

0249

赤座 武	大分	明四三、 一〇、一四	少尉	歩十三聯 一〇、九	十一月廿日事件關係者(?)
天野 一夫	福岡	明四四、 二、二二	少尉	歩三聯 一〇、九	十一月廿日事件關係アリト傳ヘ ラル
阿久津四郎	栃木	明一七、 一、二、七	大佐	參本部	十九期、滿洲ヨリ歸來直ニ待命、 豫備トナル
綾部 橋樹	東京	明二七、 四、一八	中佐	參本部	二七期、神兵隊ノ檢舉理由ヲ警 視應ニ礼ス
赤枝 孝之	岡山	明三七、 一〇、一五	大尉	騎十八聯 一〇、九	三八期、(小櫻會)
安藤 尚志	岡山	明三四、 一、一	大尉	十四師 一〇、九	三四期
安東 英夫	東京	明三四、 一、一	大尉	陸地測 量	全
明石 寛二	富山	明四五、 一、二、三	少尉	砲工學 校生徒	四五期、急進革新論者

岩佐 綠郎	新潟	明一二、 四、三	中將	憲司令	一五期、統制派
岩越 恒一	大阪	明一一、 二、一八	中將	三師長	一二期
今井 清	愛知	明一五、 九、一〇	中將	軍務局 長	一五期、人事課長ヨリ現在へ、 地味、質朴、大正三年陸大卒、 七年スエーデン、デンマク駐 在武官、陸大兵學教官、參謀本 部課長、三十旅長、參謀本部附
板垣征四郎	東京	明一八、 一、二、三	少將	關東參 謀副長	一六期、統制派、東北ノ産ニシ テ多年支那各地ニ駐在シ研究精 進ノ蓄積アリ、滿洲事變當時現 地將校ヲ統ベテ石原、花谷等ト 滿洲建國ノ策地ヲ造ル、政治的 才幹アリ、大川周明トハ大正十 二、三年頃ヨリ支那問題ヨリ接 近シソノ國內改造運動ニ共鳴シ 積極的意見ヲ有スル有力ナル全 志ナリ

N-0081

0250

飯田 貞固	磯谷 廉介	稻葉 四郎	今村 均	石原 莞爾
新潟	東京	東京	宮城	山形
明一七、 二、一八	明一六、 九、三	明一八、 一、二五	明一九、 六、二八	明二二、 一、二七
少將	少將	少將	少將	大佐
參本總 務部長	支那大 使官附	騎兵學 校長	歩四 旅長	參本 三課長
一七期、昭和九年關東地方大演習阿部司令官ノ下ニ參謀長トシテ荒木獨特ノ對蘇戰術ニ對抗シテ成績ヲ擧グ、沈黙家、騎兵學校長ヲ經テ現職ニ至ル	一六期、參謀本部第二部長ヨリ現在ヘ、荒木系	一八期、騎兵戰術ノ大家ニシテ飯田少將ト共ニ將來ヲ囑望サル	一九期、陸大首席、歩五十七聯隊長、習志野學校幹事ヲ經テ現在ニ至ル、頭腦明敏、性溫厚ニシテ人望アリ、父ハ判事、上原元帥ノ副官ヲ永ク勤ム、軍政軍令共通任	二一期、幼年學校時代ヨリ常ニ優等、陸大軍刀組、關東軍參謀、シエネバ國際會議出席、歩四聯隊長ヲ經テ現在ヘ、海軍中佐石原次郎氏ノ實兄ニシテ日蓮ノ研
飯田 泰次郎	岩佐 俊	生田 寅雄	諫山 春樹	池田 純久
千葉	福岡	山口	福岡	大分
明二四、 八、二五	明二一、 〇、一六	明二三、 一、二二	明二七、 二、二一	明二七、 一、二五
中佐	中佐	中佐	中佐	中佐
教育總 監部課員	歩十四 聯隊附	近歩一 聯隊附	歩二四 聯隊附	支那屯 軍司令 部附
二四期、(櫻會)	二二期、(櫻會)	二三期、(櫻會)	二七期、(櫻會)	二八期、統制派、水田直系ニシテ辻片倉トヨシ神兵隊ノ檢舉理由ヲ審視應ヘ札シタル一人、文

N-0081

0251

依知川 庸治	岩崎 豊晴	今村 正夫	井本 熊男	今岡 豊	石原 惣之允	一法師 鐵男
千葉	高知	大分	山口	廣島	鳥取	大分
明二六、七、二一	明三四、六、二三	明三六、五、二四	明三六、五、一	明三六、一、二四	明三七、一、一七	明三九、二、八
少佐	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉
歩兵學 校教官	戸山學 校教官	兵器本廠 附兼陸軍 省軍務局 課員	歩四八聯 隊大隊副 官	歩四二聯 隊中隊長	近歩二聯 隊中隊長	歩四聯隊 中隊長
三二期	三四期、(小櫻會)	三六期	三七期	三七期、(小櫻會)	三七期、(小櫻會)	三九期

石川 琢磨	磯谷 伍郎	岩畔 豪雄	今井 武夫	今田 新太郎	石川 明
佐賀	三重	廣島	長野	奈良	廣島
明二七、四、三	明二九、一、二	明三〇、〇、〇	明三一、二、三	明二九、七、五	明二六、一〇、三
少佐	少佐	少佐	少佐	少佐	少佐
陸士教 官	陸大教 官	對滿事 務局員	參本員	歩四九 聯隊長	近歩二 聯隊附
二八期	二九期	三〇期、統制派、(櫻會)、大	三〇期 (櫻會)	三〇期、恩賜ノピストルヲ神兵 隊ノ幹部ニ交附セリト噂セラレ 事件檢舉ノ直後新疆へ出張セリ 統制派、八年十一月六日、十六 日富士見會館ニテ會合組、反西 田思想	二八期

筆ニ長ス、昭和八年十一月六日
十六日富士見會館ニ於ケル會
合組、反西田思想

N-0081

0252

井原潤次郎	伊藤清一	伊藤貞利	五十嵐正義	岩崎大亮	生駒正幸	磯部淺一
佐賀	愛知	長野	東京	山口	滋賀	山口
明二八、 一〇、一四	明三五、 一、二六	明三七、 三、一七	明三八、 九、二一	明四一、 四、一五	明三七、 五、二七	明三八、 四、一六
砲少佐	工大尉	工大尉	工大尉	工中尉	航大尉	元一等主計
兵器本廠附	砲工學校教官	近工兵大隊中隊長	鐵道一聯隊附	工兵二大隊附	所澤飛行學校教官	
二八期 (櫻會)	三四期	三七期	三九期	四一期	三九期、(小櫻會)	西田系、野砲一聯隊附ナリシモ十一月事件ニテ免官、八年十一月六日/十六日富士見會館ニテ會合組、皇道派

井上忠男	石川寬一	池田早苗	伊藤智次郎	井對浩	飲淵幸男	池田滿壽治	石本寅三
愛媛	高知	鹿兒島	山形	埼玉	宮城	岡山	東京
明四〇、 四、二三	明四〇、 一〇、三	明四〇、 六、二八	明三九、 三、二三	明四一、 五、一八	明四四、 一、二七	明四四、 四、二七	明二三、 一、一五
歩中尉	歩中尉	歩中尉	歩中尉	歩中尉	歩少尉	歩少尉	騎大佐
陸士豫科生徒隊附	歩四三聯隊附	歩二〇聯隊附	歩二聯隊附	獨立守備歩一大隊附	近歩三聯隊附	歩七三聯隊附	調査班長
四〇期	四一期 (櫻會)	四一期	四一期 (櫻會)	四二期	四四期、十一月廿日事件關係者ナリト傳ヘラル	四五期、十一月廿日事件關係者ト傳ヘラル	二三期、(櫻會)坂西大佐ト親交アリ、兄石本憲治ハ滿鐵理事ナリ

N-0081

0253

江崎 隆生	海老原 好	遠藤 三郎 (甲)	植田 稔	内田 益生	白田 寛三
	鹿兒島 士	山形	福島	熊本 士	長野
	明三、四、二、二	明二、六、一、二	明四、一、四	明三、六、九、二、六	明二、四、一
大尉	砲大尉	砲中佐	歩中尉	歩大尉	歩中佐
附○駐○滿洲國	聯隊飛行七	官陸大教	大隊獨立守備	聯隊中隊長	廣東駐在
十月事件ノ實行部隊組織ニシテ改造運動ノ有力ナル全志ニシテ橋本欣五郎大佐ト善シ、清軍派、無天組、三一期、昭、八八、大尉任官	三四期 (小櫻會)	二六期 (櫻會)	四一期 (櫻會)	三六期 (小櫻會)	二五期、統制派

上野勘一郎	植木 鐵夫	後宮 淳	梅津美治郎	宇佐美興屋	植田 謙吉 (乙)
山和歌	士 彌岡	京都	東京 士	東京 士	大阪 士
明二、一、三	明二、一、二、四	明一、七、九、二、八	明一、五、九、一、〇	明一、六、二、七	明一、一、一
大尉	中佐	少將	中將	中將	大將
歩十聯隊長		人事局長	二師長	七師長	軍事參謀官
二二期 (櫻會)	二二期 (櫻會)	一七期、大正三年陸大卒、三師參謀、五師參謀、大正十二年參謀本部員、四師參謀長、關東軍司令部附、參謀本部三部長、北滿鐵道問題ニ貢獻ス、無色ノ故ヲ以テ人事局長ニ選用セラレタリト稱セララル	一五期、支那駐屯軍司令官ヨリ現職へ、細心微密、温和安全第一	一四期	一〇期、統制派系

N-0081

0254

大岸 頼好	小河原清衛	岡部 頼介	大井 確一	小尾 哲三	小原 重孝	太田 公秀	大野 武城
高知	福岡	長崎 士	東京 士	東京	北海道	石川	東京
明三、五、八	明三、四、六	明三、三、六、一〇	明三、四、一	明三、四、八、一	明三、二、一〇、二、四	明三、二、〇	明三、二、一、三
大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	少佐	少佐	大尉
歩隊附	歩隊附	幼年校生徒監	官 監部副	教育總	參本員	廠附 兵器本	校教官 歩兵學
三五期 (小櫻會) 相澤中佐トヨシ、豊道派	三四期 (小櫻會)	三四期 (小櫻會)	三四期 (小櫻會)	三四期 (小櫻會)	三四期	三二期	三一期 (櫻會)
					三二期 (櫻會) 十月事件主謀者ノ一人、又三月事件ヲ實行ニ移サントシタル一人ナリ		

岡崎清三郎	小川 團吉	大橋 熊雄	大久保弘一	大本 四郎	岡本 悟
島根	島根	新潟	東京	廣島	山口
明二、六、三、七	明二、七、二	明二、七、〇	明二、七、五	明三、〇、五、二、〇	明二、九、四、一、七
中佐	少佐	少佐	少佐	少佐	大尉
近歩三 聯隊附	軍務局 課員	陸大研 究部員	新聞班	支駐屯 軍司令 部附	聯隊附
二六期 (櫻會)	二九期	二九期 (櫻會)	二七期	三〇期	三〇期

ナル日選信者ニシテ、正義硬骨ノ士、改造運動ニ於テ、急進派ノ有力ナ全志ヲシテ、十月事件ハ實行部隊ニ参加スル管ナリシト云フ、發覺後全志ヲ内部ヨリ救ハント努メタリ

N-0081

0256

大内 孜	大坪 潔	大藪直市郎	大槻 章	奥田 千里	於田 秋光	小笠原勝國	小野打 寛
官城 士	關 齋	京都 明三三、 六、一一	京都 明三五、 一、二五	北海道 明二八、 七、一七	大分 明三六、 七、二〇	愛知 明二八、 三、一	東京 明三二、 九、八
明二六、 一、二	明三二、 七、二一	明三三、 六、一一	明三五、 一、二五	明二八、 七、一七	明三六、 七、二〇	明二八、 三、一	明三二、 九、八
中佐	航少佐	大尉	大尉	砲中佐	砲大尉	砲少佐	砲大尉
參本部	濱松飛 行教官	戸山學 校教官	技術本 部附兼	陸軍省 副官	野戰重 砲五聯 隊附	參本部 員	參本部 員
二六期 (櫻會)	三二期	三四期	三五期	二七期 (櫻會)	三六期	二八期	三三期 (櫻會)

岡田 芳政	大越 兼二	大藏 榮一	折小野末太郎	尾花 義正	大島 瑞慈	大關 恒雅
香川	福島	大分	鹿兒 島	徳島	愛知 士	栃木
明三六、 六、二七	明三六、 一〇、二〇	明三六、 九、一一	明二四、 三、一八	明三八、 七、七	明三九、 一、一二	明四二、 一、三
大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	中尉
參本員	參本附	戸山學 校教官	歩二 三聯隊附	歩八 聯隊副官	習志野 副官兼	近歩一 聯隊附
三六期	三六期	三七期、十一月廿日事件ニ關係アリト傳ヘラル、八年十一月六日、十六日富士見會館ニテ會合、反西田思想、皇道派、相澤三組、佐ト善シ	歩四期 (小櫻會)	三九期 (小櫻會)	三九期	四二期

N-0081

0257

小川 三郎	小幡 一喜	大原 晴海	川島 義之	香椎 浩平	瀧 穆	川岸文三郎
東京	東京	高知	愛媛	福岡	福井	群馬
明三四、 四、三	明三九、 四、二九	明一四、 一、二五	明一一、 五、二五	明一二、 一、五	明一五、 一	明一五、 一
大尉	大尉	大尉	大將	中將	中將	中將
電信一 聯隊附	獨立山 砲三聯 中隊長	陸軍大 臣	東京警 備司令 官兼東 部防衛 司令官	川岸部 隊長		
皇道派ニシテ相澤三郎中佐ト善 シ	三五期	三九期	一〇期、宇垣陸相時代人事局長、 第十九師長、第三師長、教育總 監、本部長、朝鮮軍司令官、比 較的無色	一二期、皇道派	一二期、滿洲ヨリ歸來待命豫備	一五期

河村 義輔	笠井平十郎	川上 義弘	河本 大作
山口 士	東京	神奈川	兵庫
明一六、 七、二六	明一七、 一、二	明一六、 一、三	
中將	中將	中將	大佐
十六師 管徵兵 官代理	滿洲騎 兵團長		
一五期	一五期、騎二旅長ヨリ現職へ	第二部長ヨリ待命	第一部長ヨリ待命

播州赤穂ノ家柄ニ生レ、温情厚
 ク、部下ニハ慈父ノ如ク慕ハレ、
 無慾恬淡、飄逸酒脱ニシテ粹人
 ノ趣アリ、又一方豪膽ニシテ智
 謀アリ、遠大ノ理想ヲ抱キテ、
 眼界廣ク、改造運動ニ對シテモ
 一家ノ識見ヲ有シ、大川周明トハ
 水魚ノ交リニアリ、小畑敏四郎
 少將ト全期ニシテ、關東軍參謀ト
 シテ滿洲ニ在ル時、某重大事件
 ノ實ヲ預ヒテ辭職ス、其ノ後ノ
 滿洲事變ニ際シテハ、目覺シキ活
 躍アリ、滿洲建國ノ恩人ト云フ
 ベク、滿海鐵道管理局長、滿鐵理

N-0081

0258

川島 (從六勳)	龜居 英男	加藤 功	川原 貞男	河井 豐
	愛媛	愛知	大分	山口
	明三五、 八二八	明三七、 六三三	明三三、 五三七	一〇三、 一〇二
大尉	大尉	大尉	大尉	大尉
第一師 第一旅	第五聯 中隊	第六聯 附隊	陸大教 官	獨立守 備隊中 隊長
十月事件ノ實行部隊組織ニシテ改 造運動ノ有力ナル全志ナリ	三七期	三七期 (小櫻會)	三四期 (櫻會)	三二期
				信、池田純久トヨシ、八年參謀 本部及陸軍省大尉級十數名集リ 國家改造計畫案ヲ作成セル際ノ 一人ナリ、八年十一月六日ノ十 六日富士見會館ニテ會合組、反 西田思想、中央部改造尉官有志

片倉 衷	加藤 定	川原 直一	神田 正種	片山 茂生	河村 愛三
福島	愛知	香川	愛知	廣島	東京
明三一、 五一八	明三二、 一一一	明二九、 八三一	明二三、 四二四	明三三、 一〇五	明三〇、 二一六
少佐	少佐	少佐	大佐	大尉	少佐
參本員	一師參 謀	兵務本 廠附	陸大教 官	憲兵分 隊長	大阪憲 兵隊附
三期、十一月廿日事件告發者 ノ一人ニシテ村中大尉ヨリ報告 罪ニテ訴ヘラル、水田直系、南 大將ノ煙囪ニシテ統制派、辻政	三期	三期、新聞班ニ居タリ	二三期、統制派、根本大佐ノ朋 友ナリ、對露問題ニ關シ獨自ノ 見解ヲ有ス	三四期 (小櫻會)	事等ヲ勤ム、豫備編入後モ陸軍 ニハ大御所的存在ニシテ、三月 事件、十月事件、共ニ上層企畫 階級トシテ積極的ニ關與セリ

N-0081

0259

北島之等之	木下 秀明	岸並喜代二	北島 卓美	儀我 誠也	喜多 誠一
佐賀	大分	山口	佐賀	東京	滋賀
明三八、 五、六	明三五、 二、一八	明二九、 一、二五	明二四、 一〇、二六	明一九、 三、二	明一九、 一、二〇
大尉	大尉	大尉	中佐	大佐	大佐
聯隊中隊長	官	屯步兵	北支隊	陸軍教官	聯隊長
三九期 (小櫻會)	三五期、昭、七八、大尉任官、十月事件ノ實行部隊組ニシテ改造運動ノ有力ナ全志トシテ活躍セルガ現在デハ右運動ヨリ遠去カリ居ルモノナリ、和知鷹二中佐トヨク、中馬太多彦大尉ト全	三期	二期、北支問題、活動通車、通郵設關等ノ難問題ヲ解決ス	二期 (櫻會幹事)	一九期、神田大佐ト共ニ情報部ノ双壁ナリ、人好キノスル圓滿家ナリ

岸本 綾夫	川島虎之輔	片山 正身	加瀬谷陸男	唐川 安夫	影佐 禎昭	河邊虎四郎	片岡 薫
岡山	山和歌	三重	岩手	廣島	廣島	富山	兵庫
明一二、 六、二七	明三〇、 一、一	明四〇、 三、一	明三三、 九、二六	明二八、 一、一九	明二六、 三、七	明二三、 九、二五	明二七、 四、一二
中將	少佐	大尉	大尉	少佐	中佐	大佐	中佐
技術本部長	航	山砲兵九聯隊附	野砲一聯隊附	伊國駐在	軍務局課員	軍務局	軍務局
一期	三期	三期	三四期	二九期 (櫻會)	二六期 (櫻會) 統制派、八年十一月六日、十六日富士見會館ニテ會合、支那通、反西田思想ナリ	二四期 (櫻會)	二七期 (櫻會)

N-0081

0260

黒木 親慶	釘宮 眞石	國枝 浩平	草刈 道倫	久米 登起男	黒岩 秀雄	草地 貞吉
	士 東京	士 熊本	士 東京	士 佐賀	宮崎	大分
	明三三、 五二四	明三七、 九三〇	明四二、 二二八	明三四、 八一六	明二七、 七二六	明三七、 五二八
少 豫備	大 輜	大 砲	中 工	大 工	中 歩	大 歩
佐 備	大 尉	大 尉	中 尉	大 尉	中 尉	大 尉
官 校	官 校	官 校	官 校	官 校	官 校	官 校
一六期(？) 岡村、小畑、難波、 持永少將等ト交リアリ「セミヨ ノフ」將軍ノ顧問タリシヲ以テ	三四期 (小櫻會)	三八期 (小櫻會)	四二期	三四期	歩八期	三九期 (小櫻會)

楠田 正夫	工藤 武	黒川 朝幸	楠美 一郎	工藤 義雄	木村 益三
栃木	熊本	愛媛	青森	岡山	兵庫
一明三四、 二、一七	明三五、 三、二四	一明三三、 一、二三	一明三二、 一、二五	明一八、 一、七	明四〇、 一、三〇
大 歩	大 歩	大 歩	大 騎	少 將	大 砲
大 尉	大 尉	大 尉	大 尉	少 將	大 尉
隊 附	隊 附	隊 附	隊 附	隊 附	隊 附
三 五 期	三 四 期 (小櫻會)	三 四 期	三 四 期 (小櫻會)	一七期、軍事調査部長ヲ經テ現 職ニ至ル、溫和、無口ナル古武 士的人物ニシテ政治嫌ノ稱アリ	三 九 期

N-0081

0261

小藤 惠	古思 了	小濱 氏善	榎藤 正威
高知 七	長崎 明	鹿兒 明	福岡 明
七二一、 七二五、	三一八、 三二〇	五二一、 五二七	七三五、 七一四
歩 大佐	歩 大佐	歩 中佐	歩 大尉
歩一聯 隊長	沖繩聯 隊區司令官	歩六聯 隊附	歩二四 聯隊中隊長
二〇期、荒木系	一九期 (櫻會)	二〇期 (櫻會)	三五期、八年十一月六日、十六日富士見會館ニテ會合組、反西田思想

栗原 凱二	小磯 國昭
埼玉 七	山形 明
六三八、 六一二	四一三、 一一
歩 中尉	中將
歩七聯 隊附	朝鮮軍 司令官
四一期、十一月廿日事件ニ關係アリト傳ヘラル	一二期、四十三年陸大卒、歩五聯隊長、航空本部總務部長、軍務局長、次官、關東軍參謀長ヲ經テ現職ヘ、家庭的ニ不幸、壯年ノ頃佐藤信淵ノ國家理想論ニ心ヲ傾ケ其後上杉鷹山公ノ國家經營論ヲ慕フ、三月事件ノ中心人物ニシテ當時軍務局長タリシ小磯ハ宇垣、二宮、杉山等ノ巨頭引出ニ多大ノ力アリ宇垣ノ心境變化ニ際シテ是カ阻止ニ努メタルモ遂ニ成ラス同郷ノ關係ヨリ夙ニ大川開明ト親交アリ

N-0081

0262

酒井 隆	齋藤彌平太	佐々木到一
廣島	香川	廣島
一〇、二八	明一八、九二八	明一九、七
大佐	少將	少將
附 參本部	旅長 步二八	軍政部 顧問
二〇期、支那駐屯軍參謀長ヲ經テ現職ニ至ル	一九期、關東軍高級參謀ヨリ步六聯隊長ヲ經テ現職ヘ、大器ニシテ勳員ノ權威	研究ニ餘念ナシ、使ヘバ大ニ活用出來ル人物ナリト云フ 一八期、統制派、滿洲國軍隊ノ建設ニ邁進ス、三月、十月兩事件當時、豐橋歩兵第十八聯隊長、其後金澤第九師團長、部内有數ノ支那通ニシテ、獨、露、支各國語ニ通ズ、支那問題ヨリ大正十年頃ヨリ大川周明ト知り改造問題ニハ積極猛烈ナル實行論者ナリ、三月、十月兩事件ニテハ共ニ武装手兵ヲ率ヒテ參加ノ計畫ナリシト云ハル、性精悍無比而カモ、意心アリ内ニ情熱ヲ藏スル熱血漢、北支問題ニハ重要役割ヲ演シツ、アリ

酒井 鑄次	佐藤 三郎	小島 瀧巳	後藤 四郎	近藤 傳八	小林四男治	甲村 武雄	甲谷 悅雄
東京	山形	福岡	大分	宮崎	東京	京都	山口
一〇、一八、四	明一四、五二八	明三八、五二六	一〇、二四	明四三、七	明三八、九二〇	明三七、四二六	明三六、二二九
少將	中將	大尉	中尉	中尉	大尉	大尉	大尉
陸士校 監事			備歩六 大隊附	獨立守 聯隊附	聯隊中 隊長	步六聯隊 中隊長	參本員
一八期、陸大ノ軍刀組、佛蘭西駐在、其後大學ニ立籠リ戰術ノ	一四期、滿洲ヨリ歸來待命豫備	三八期 (小櫻會)	四一期	四一期 (櫻會)	三九期 (小櫻會)	三八期	三六期

N-0081

0263

佐藤 裕雄	寒川 吉澄	齋藤 浩三	佐野 忠義	坂井 芳雄	税所 秀雄	佐藤 操	櫻井 強二
山形	愛媛	新潟	静岡	石川	宮城	山形	静岡
明三、四、六、一	明三、四、四、一六	明三、二、一、一、三	明二、二、三、七	明三、三、五、一、四	明三、一、六、二、五	明三、九、六、一、六	明三、九、一、一、八
大尉	大尉	大尉	大佐	大尉	中尉	中尉	大尉
廠附	中隊長	野砲二	師司令部	參本附	聯隊附	獨立守備	聯隊大
三五期	三四期	三三期	二三期 (櫻會)	三三期 (櫻會)	少一〇期 (小櫻會)	四二期、十一月廿日事件ニ關係アリト傳ヘラル	三九期 (小櫻會)

佐藤 龍雄	西郷 從吾	佐々木貞治	佐藤 龍雄	佐分利和雄	佐藤 龍雄	佐藤 龍雄	佐藤 龍雄
東京	東京	秋田	東京	廣島	東京	東京	山形
明三、七、五、一、九	明三、三、七、一、〇	明三、〇、二、七	明三、〇、二、一	明三、九、一、〇、二、〇	明三、七、一、九	明三、七、一、九	明三、六、一、五
大尉	大尉	大尉	少佐	大尉	大尉	大尉	中佐
天津派	校教官	歩兵學	七師參謀	歩七聯隊長	參本附	參本員	六師參謀
三八期、十一月廿日事件關係者ト傳ヘラル	ア三三期、十一月廿日事件ニ關係アリト傳ヘラル	ア三三期、十一月廿日事件ニ關係アリト傳ヘラル	三三期 (櫻會)	三三期	三三期	三三期 (櫻會)	二五期 (櫻會)

N-0081

0264

赤藤 庄次	四方 諒二	下山 琢磨	柴 有時	白崎 嘉明	茂川 秀和	島貫 武治
兵庫	兵庫	東京	藤島	福井	愛媛	宮城
明二六、 九、〇	明二九、 四、二八	明二五、 一、一	明三二、 一〇、一三	明三四、 一〇、一五	明二九、 九、九	明三五、 四、一二
少佐	少佐	中佐	大尉	大尉	大尉	大尉
新義州 憲兵分 隊長	陸大教 官	陸大教 官	戸山學 校教官	近師參 謀	歩五聯 隊附	參本部 員
二七期 (櫻會)	二五期、八年十一月六日 / 十六 日富士見會館ニテ會合組、反西 田思想	二五期、八年十一月六日 / 十六 日富士見會館ニテ會合組、反西 田思想	三三期、八年十一月六日 / 十六 日富士見會館ニテ會合組、反西 田思想	三四期	三〇期	三六期

改造運動ニ關シテハ、急進積極
的實行家、世話好キノ親分肌ト
稱セラル

齋藤 明雄	齋藤 進	佐藤 春雄	澁谷伊之彦	島 省三	重藤 千秋
山口	廣島		宮崎	新潟	福岡
明三四、 一〇、八	明三九、 二、一		明一四、 一、二四	明一六、 一、二二	明一八、 一、三一
大尉	大尉	少佐	中將	中將	少將
工兵五 大隊附	大尉	歩兵二 大隊長	參本部 附		歩一 旅長
三四期	三九期	昭、七八八少佐任官、十月事件 當時砲工學校教官ナリシガ實行 部隊ニ参加ス、改造運動ノ有力 ナ全志	一四期	一五期、待命	一八期、十一師參謀長ヨリ現職 ニ至ル、統制派、熱アリ、三月 事件、十月事件當時ハ參謀本部 第二部支那課長ニシテ兩事件ノ 中心人物タリ、部内有數ノ支那 通、支那問題ヲ契機トシテ大正 十五年頃ヨリ大川周明ト交リ、

N-0081

0265

末松 茂治	鈴木 重康	鈴木 貞一	末藤 知文	杉本 五郎
福岡	石川	千葉	福岡	廣島
明一五、五	明一九、一	明二一、一六	明二五、一	明三三、五
中將	中將	大佐	中佐	大尉
第一師團長	參本第一部長	陸大研 究部主 事兼教官	陸大研 究部員	歩十二聯 中隊長
一四期、陸士校長ヲ經テ現職ニ 至ル	一七期、ロシヤ通	二二期、荒木系、内調査官、三 月事件前(一月十三日)國家改 造ニ關スル協議會ニ參列ス	二五期、(櫻會)、ロシヤ通	三三期、統制派ノ地方有力者

件ニ當リ宇垣陸相カ之ニ參加ス
ルニ及ヒ次官タル杉山ハ小磯、建
川ニ勤メラレテ之ニ參加スルニ
至リタル處其ノ後宇垣陸相ノ心
境變化ニ依リ中途之ヨリ離脱ス
ルヤ杉山亦同事件ヨリ離ル元來
保守的、消極的人物ナルヲ以テ
國家改造運動ニ對シテモ積極的
意見ヲ有セサルモノノ如シ

島谷 武	芝生 英夫	清水 盛明	鹽島 莊夫	島貫 忠正	新藤常右衛門	杉山 元
東京	東京	愛知	長野	宮城	鳥取	福岡
明四〇、三	明四一、一	明二九、八	明二八、四	明三三、三	明三五、八	明一三、二
中尉	中尉	少佐	砲佐	大尉	大尉	中將
近歩二 聯隊附	近歩一 聯隊附	新關班	六師參 謀	兵器本 廠附	明野飛 行教官	參謀次 長
四〇期	四二期	二九期、陸軍ノ關聯化シタル國 防パンフレットノ筆者、八年十 一月六日、十六日富士見會館ニ テ會合組、反西田思想	二九期	三三期	三六期 (小櫻會)	一二二期、軍務局航空課長、陸軍 省軍事課長、航空本部補給課長、 國際聯盟委員、軍務局長、次官、 一二師長、航空本部長、三月事

N-0081

0255

末吉 龍吉	鈴木 京	杉田 一次	鈴木 次郎	菅波 三郎	鈴木 一 (正七、勳五旭)	鈴木 照
鹿兒	東京	奈良	静岡	宮崎		神奈川
明三四、一	明三四、六	明三七、一	明三四、九、二五	明三七、一、七		明四三、三
大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	中尉
歩三三 旅副官	第一二 師參謀	歩三七 聯大隊 副官	近歩三聯 中隊長	歩四五 聯中隊長	第九師 工九大隊 富山縣立 神通中 學服務	歩五聯 附
三四期 (小櫻會)	三五期、十月事件關係、反眞崎派	三七期	三七期	三七期、(小櫻會)、三月事件ニ關係者、急進改革派、西田系少壯派ノ中心人物、荒木直系	十月事件當時陸大生徒ナリシガ實行部隊ニ参加セリ、改造運動ノ有力ナル全志	四三期、十一月廿日事件ニ關係者ト傳ヘラル

鈴木 率道	鈴木 勇雄	末永 太平	建川 美次
東京	兵庫	福岡	新潟
明二三、二、一八	明三五、一、二六	明三八、九、二	明一三、一〇、三
砲大佐	砲大尉	歩大尉	中將
參本附	野砲十聯 中隊長	歩五聯大 隊副官	四師團 長
二二期、荒木系、皇道派	三六期	三九期 (小櫻會) 橋本欣五郎系 統制派	一三期、騎兵科、鈴木莊六姻戚、日露戰役ノ挺身斥候長トシテ顯ハル、參謀本部課長、騎兵五聯隊長、參謀本部課長、支那武官、參本二部長、一郎長、軍縮會議隨員、三月事件前(一月十三日)國內改造ニ關スル協議會ニ參列ス、英、支語ニ堪能、酒豪ニシテス、ボーツマンタリ、小機中將ト共ニ三月事件ノ指導者ニシテ(當時參謀本部第二部長)急進的國家改造論者ナリ一見濃厚ナル紳士ナルモ猛烈ナル性格ニシテ急進的改造論者タル、重藤大

N-0081

0267

高品	田中	田坂八十八	田中
朋	清		信男
千葉	北海道	廣島	東京
明三二、 九、二三	明二九、 六、一	明二五、 二、二五	一〇、 三〇
少歩	少歩	少歩	中歩
佐	佐	佐	佐
近歩一	三九聯	歩三聯	歩一八
聯大隊	大隊長	大隊長	聯附
副官			

二四期、(櫻會幹事)、三月奉
件ニハ關係ナキモ十月事件ニハ
近衛歩兵第三聯隊大隊長トシテ
部下ヲ率ヒテ参加實行部隊ノ中
心勢力タラントセシモ檢舉セラル
二五期 (櫻會)
二九期 (櫻會) 統制派、五十万
元事件ニテ軍法會議ニテ罰金二
十五圓ニ處セラシ、元陸軍省調
査委員ニシテ橋本欣五郎トヨシ
八年十一月六日、十六日富士見
會館ニ會合シ、反西田思想、國
家改造研究會ノ首領格、新日本
國民同盟ト稱密接ナル關係アリ
同會ノ會合ニハ私服ヲ以テ出
席スルコトアリト云フ

多田	高田	田中	谷	高橋	田代
駿	友助	稔	壽夫	貞夫	皖一郎
士官城	福岡	東京	岡山	東京	佐賀
明一五、 二、二四	明一五、 八、一〇	明一六、 五、一九	明一五、 一、二三	明一六、 三、一四	明一四、 一〇、一
中將	中將	中將	中將	中將	中將
支那駐	待命	第三師團	第六師團	兵器本	十一師團
屯軍司		令部附	團長	廠長	團長
令官					

一五期、(櫻會幹事)、三月奉
件ニハ關係ナキモ十月事件ニハ
近衛歩兵第三聯隊大隊長トシテ
部下ヲ率ヒテ参加實行部隊ノ中
心勢力タラントセシモ檢舉セラル
二五期 (櫻會)
二九期 (櫻會) 統制派、五十万
元事件ニテ軍法會議ニテ罰金二
十五圓ニ處セラシ、元陸軍省調
査委員ニシテ橋本欣五郎トヨシ
八年十一月六日、十六日富士見
會館ニ會合シ、反西田思想、國
家改造研究會ノ首領格、新日本
國民同盟ト稱密接ナル關係アリ
同會ノ會合ニハ私服ヲ以テ出
席スルコトアリト云フ

佐、橋本欣五郎大佐ハ建川系ノ
重要人物タリ、十月事件ニ關シ
テハ直接ノ關係ナキモ是力計盤
ハ豫メ了知シ居リタリ目下小磯
中將ト共ニ統制派ノ巨頭タリ
一五期、中正温厚
一四期
一四期、東京灣要塞司令官
一五期
一五期、砲兵科出身、支那通、
理想家肌、統制派

N-0081

0268

高橋 健二	竹下 正彦	田中 義男	高村 經人	武富 三郎	田永 繁矩	田尻 茂義
宮城	士 熊本	東京	秋田	山口	東京	熊本
明四三、七	明四一、五	明四〇、二	明三七、八	明三九、五	明三九、二	明二八、五
少尉	中尉	中尉	大尉	大尉	大尉	大尉
歩二五 聯附	陸士豫 科生徒 隊附	陸士本 科生徒 隊附	二聯大 隊副官	近三聯 中隊長	官大聯 大隊副	歩二五 聯中隊 長
四五期、十一月廿日事件ニ關係アリト傳ヘラル	四二期	四〇期	三七期 (小櫻會)	三九期	三九期	(少六期) 佐藤候補生ヨリ十一月廿日事件ニ關係アリト言ハル

田中 賢治	田邊 新之	多用 督知	田中 要	武田 丈夫	高柳 淺四郎	田中 彌
新潟	廣島	東京	士 鹿兒	愛知	士 佐賀	東京
明三七、四	明三五、一	明三四、九	明三三、四	明三四、一	明三三、一	明三三、三
大尉	大尉	大尉	大尉	少佐	少佐	少佐
長聯中隊	歩三十 大隊副官	兵器本 廠附	長聯中隊	歩六八 聯附	校副官 戸山學	エソ 大使館 附武官 輔佐官
三七期	三六期、(小櫻會)	三六期、中央部改造尉官有志	三五期	三五期、十月事件ノ實行部隊組ニシテ改造運動ノ有力ナル全志	三四期	三三期、(櫻會幹事) 三月事件ヲ實行ニ移サントシタル一人ヲ十月事件ニ實行部隊トシテ活躍セントセリ、改造運動ノ有力ナル全志

N-0081

0269

長 勇	田中 國重	高田 清秀	竹森 春市
福岡	島 鹿兒	富山	島根
明二八、 一九	明二、 一	明二九、 九	明三五、 二七
中歩 佐	大豫 將備	少輜 佐	中航 尉
陸大兵 學教官 兼參本 部員		飛行一 聯附	兵器本 廠附兼 軍務課 員

二八期、(櫻會幹事)、十月事
件主謀者ノ一人、統制派、勇猛
果敢ナル武人ニシテ純情正義ノ
士、又文章ニ極メテ巧ミナリト
イフ、三月事件當時ハ大尉ニシ
テ參謀本部支那班附、其後北京
駐在武官輔佐官トナリ十月事件
ノ時ハ上京セルガ事件後再ビ北

管ツテ英米大使館附武官、一ワ
シントン「軍縮會議」隨員タリシ
コトアリ、十月事件ニ於テ改造
内閣ノ閣員ニ擬セラレタル人物
ニシテ國家主義運動ノ有力ナル
指導者タリ現在明倫會總裁、

三九期 (小櫻會)

田中 勝	武田 功	武居 勝次	田中 隆吉
山口	宮城	山口	島根
明四四、 一六	明三五、 二五	明三三、 九、七	明二六、 七、九
少砲 尉	大砲 尉	大砲 尉	中砲 佐
砲兵七 聯附	野戰重 砲兵四 聯隊附	砲工學 校教官	關東軍 第三課 員

二六期、統制派、上海事變當時
上海ニ公使館附武官輔佐官トシ
テ駐在シ偉功アリ、容貌魁偉ニ
シテ外觀豪放ナレトモ内面ハ緻
密ナル情熱家、大川周明トハ支
那問題ヨリ大正八年頃相識
リ軍部ニ於ケル行地運動ノ先驅
者ニシテ積極的改造論者、參謀
本部將校ヲ大川周明ト結付クル
ニ力アリタリ又三月、十月兩事
件ニハ任地上海ニ在リシ爲メ直
接參加ハセサリシモ有力ナル全
志タルハ事實ナリ

三四期

三四期

四五期

N-0081

0270

常岡 瀨雄	月野木 正雄	鶴田 國衛	對馬 勝雄	鶴見 重夫
福岡	島鹿 完	島鹿 完	青森	福岡
明三二、九、二五	明二一、二、二七	明四〇、八、一	明四一、二、二五	明四〇、三、三一
大工 尉	中砲 佐	中步 尉	中步 尉	中步 尉
電信二 聯附	兵器部 長	十師團 二聯附	台灣歩 生隊附	豐橋教 導歩學 聯附

中央部改造尉官有志ニシテ十一月廿日事件ヲ告發シ村中元大尉ヨリ勸告罪ニテ訴ヘラル、統制派、片倉衷少佐ト善シ

四〇期、十一月廿日事件ニ關係アリト傳ヘラル

四一期

四二期 (櫻會)

二二期 (櫻會)

三三期、統制派ノ地方有力者、八年十一月六日、十六日富士見會館ニテ會合組、反西田思想、故水田中將ノ子分ト稱セラル

辻 政信	塚本 誠
石川	兵庫 士
明三六、六、二七	明三六、九、二六
大歩 尉	大憲 尉
	憲兵司 令部附

京ニ戻ル、大川周明ニハ心服シ居リ國家改造運動ニ對シテハ最モ熱烈ナル急進的關士ニシテ、三月事件ニハ軍部ノ連絡係ヲ果シ、十月事件ニ際シテハ實行部除トシテ幣原男爵襲撃ヲ擔任シ居レリ、直情ニシテ人ヲ信ジテ疑ハス純眞ニ過クルガ缺點ナリトモ云ハル

三六期、昭和八年參謀本部陸軍省大尉級十數名參集國家改造計畫案ヲ作成ス、其際ノ同人ナリ、八年十一月六日、十六日富士見會館ニテ會合組、反西田思想、中央部改造尉官有志

三六期、陸大優等生、士官學校中隊長タリ、昭和八年參謀本部陸軍省大尉級十數名集リ國家改造計畫案作成其際ノ同人ナリ、八年十一月六日、十六日富士見會館ニテ會合組、反西田思想、

N-0081

0271

土肥原賢二	東條英規	土橋勇逸	富永忝次	當山弘道
岡山	東京	佐賀	長崎	京都
明一六、八	明一七、〇	明二四、一	明二五、二	明二八、三
少將	少將	大佐	中佐	少佐
關東軍 特務機 關長	關東軍 憲兵司 令官	歩二〇 聯隊長	參本附	歩一聯 附
一六期、支那通ナリ、才氣喚發	一七期、統制派、陸大優等、ド イツ駐在、軍務局課員兼陸大教 官、動員課長、參本課長、新聞 班調査班長、久留米旅團長、故 永田ト好シ、豪放ナルモ周密ニ シテ計畫的才能アリ、積極的改 造論者ニシテ十月事件ニ關係ア リ、建川、小磯ト共ニ統制派ノ 中心人物ナリ	二四期、(櫻會)八年十一月六 日、十六日富士見會館ニテ會合 組、反西田思想	二五期 (櫻會)	二八期

寺內 壽一	寺田 雅雄	寺倉小四郎	寺岡 濟一	外山 豐造	德川 好敏
山口	伯耆	岐阜	東京	和歌	東京
明一二、八	明二八、三	明三一、四	明二八、五	明一三、六	明一七、四
大將	少佐	少佐	中佐	中將	中將
軍事參 謀官	本省軍 務局長	陸大研 究部員	フイン ライン 公使館 附武官	所澤飛 行學校 長	所澤飛 行學校 長
二九期	三二期	二八期 (櫻會)	一二期、統制派	一五期	一五期

孤舟の
筆蹟は色彩濃く存する(易近)
青年時分岐了陸軍の担當(易近)
後編

N-0081

0272

長江 昌	中村 越	那須 善雄	中野 英光	中牟田 辰六	永持 源次	中村 孝太郎
士 宮城	士 山梨	士 熊本	士 佐賀	士 佐賀	東京	士 石川
明 四、一、五	明 八、一、七	明 九、二、八	明 四、二、三、八	明 九、一、五、五	明 七、二、三、三	明 八、一、四、八
少 步 佐	少 步 佐	少 步 佐	中 步 佐	少 將	中 將	中 將
聯 近 附 三	聯 步 附 六 三	員 本 事 省 局 人 課		旅 步 二 七	校 砲 工 學 長	教 育 總 監 本 部 長
二 七 期	二 八 期	三 〇 期	二 四 期	一 四 期	一 五 期	一 三 期
(櫻 會)			(櫻 會)	皇 道 派		統 制 派

ナリ、三月、十月兩事件ニ際シテハ軍事課長ノ職ニ在リシガ尙早論ヲ唱フ、昨年八月部内異動問題ニ關聯シ相澤中佐ノタメニ刺殺セララル

永田 鐵山	利根川 勇	銅金 謙一	堂 蘭 勝二	戸澤 四郎	富澤 弘	堂ノ脇 光雄
長野	士 山形	廣島	島 鹿兒	茨城	士 宮城	島 鹿兒
	明 九、三、四、九	明 三、三、一、五	明 二、三、九、〇	明 八、二、一、七	明 四、三、四、一	明 三、三、四、三
中 將	大 砲 尉	少 砲 佐	大 騎 尉	大 步 尉	大 步 尉	大 步 尉
	野 砲 八 聯 中 隊 長	在 獨 國 駐 術 本 部	聯 隊 附 官	大 隊 副 官	生 徒 監 幼 徒 學 校	軍 參 謀 支 那 駐 屯
	三 四 期	三 二 期	三 九 期	三 四 期	三 四 期	三 四 期
	(小 櫻 會)			(少 四 期)、十一月事件ニ關係アリト言ハル	(小 櫻 會)	

大川周明トハ古クヨリ親交アリ、國家改造運動ノ全志タリ、唯ソノ性質堅實ナルヲ以テ漸進主義

N-0081

0273

中馬太多彦 (正七勳五郎)	楢木 茂	中西 瀟洲治郎	中橋 基明	中島 勝夫	中西 孚	難波三十四
鹿兒島	廣島	佐賀	岡山	東京	岡山	岡山
明三七、 九、三	明三七、 二、二四	明四〇、 九、二五	明四一、 六、五	明三九、 三、一七	明三四、 一〇、一	明三四、 一〇、一
大尉	大尉	中尉	中尉	大尉	大尉	大尉
歩九聯	近歩四 聯大尉	近歩三 聯附	近歩四 聯附	騎兵學 校教導 隊附	山砲兵 十一聯 隊附	山砲兵 十一聯 隊附
三七期	三八期	四一期	四二期、十一月廿日事件關係者 ト傳ヘラル	三九期	三五期	三五期
十月事件當時岐阜第六十八聯隊 附ニシテ實行部隊組、改造運動 ノ有力ナル全志ニシテ昨年(昭 一〇)「北守南進論」ヲ發表ス、 故永田中將ノ子分ト稱セラル、 統制派						

中村 勇	中島 正清	生田 日常雄	永井 八津次	中山 寧人	中山 源夫	中西 彌松
茨城	東京	茨城	茨城	熊本	鹿兒島	奈良
明三五、 四、一五	明三三、 一〇、二六	明三二、 一、七	明三四、 一、二〇	明三三、 九、六	明三二、 五、二六	明二九、 七、二七
大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	少佐
中隊長	備歩一 大隊附	員 研究所	參本附	本省軍 務局中 華民國 駐在	參本部 員技本 部員	奈良聯 隊區副 官
三六期	三四期	三三期 (櫻會)	三三期、 (櫻會)、中央改遺尉 官有志	三三期 (櫻會)	三二期、昭和八年參謀本部陸軍 省大尉級十數名集リ、國家改遺 計畫案ヲ作成ス其ノ同人ナリ	二九期 (小櫻會)

N-0081

0274

西尾 壽造	新見 英夫	西山 敬九郎	新宮 陽太	二宮 義清	二宮 治重
士 鳥取	士 山口	士 佐賀	士 長崎	士 愛媛	
明一四、一〇、三〇	明一九、三、八	明三三、四、三	明三八、一	明三四、七、六	
中將	憲 大佐	歩 大尉	歩 大尉	工 大尉	豫備 中將
關東軍 參謀長	京都憲兵分隊長	歩二四 聯機關 銃隊長	歩四八 聯大隊 副官	參本部 員	
一〇期、統制派	一九期、東京憲兵隊長ノ時水田事件ノ卷添ヲ喰フ、皇遣派	三四期	三八期	三四期	三月事件當時ノ參謀次長ニシテ當時ノ宇垣陸相出馬ヲ決意スル

中水 太郎	中村 儀十郎	中島 武夫	中川 憲一	難波 光造
	栃木	東京	山形	
	明三二、一、二五	明三二、八、一六	明三四、六、一	
歩 中佐	少 輔佐官	工 大尉	砲 大尉	少 將
本省人 事務局	米國大使官附 輔佐官	歩四九 聯附	兵器本廠附兼 兵器局 課員	
皇道派ニシテ相澤三郎中佐ト善シ	三二期	三四期	三五期	十月事件當時ノ東京憲兵隊長ニシテ改造派ニ對シ少ナカラサル便宜ヲ與ヘタリト云ハル、積極的全志ニハ非ザルモノ、前朝鮮軍イザールト云フベシ、前朝鮮軍司令官、國防婦人會大阪支部顧問

N-0081

0275

野田 謙吉	野田 又雄	野々山 秀美	野尻 徳雄	野原 博起	野田 正文
士 熊本	士 佐賀	長野	士 東京	東京	宮城
明二四、 四二二	明三五、 一三〇	明三七、 三五	明四一、 一〇三〇	明四三、 一	明四〇、 三二
大 歩 佐	大 歩 尉	大 歩 尉	中 砲 尉	中 砲 尉	工 大 尉
本省軍 務局課 員	獨立守 備歩六 長	近歩一 長	野砲重 隊七聯 隊附	近野砲 兵聯隊 附	電信一 聯附
二四期 (櫻會)	三五期 (小櫻會)	三七期 (小櫻會)	四一期	四二期	三九期

根本 博
福島
明二四、 六、六
大 歩 佐
新聞班 長

ト共ニ之ニ参加スルニ至リタル
モ其ノ後宇垣陸相ノ心境變化ニ
伴ヒ亦同事件ヨリ離脱スルニ至
リタリ但シ同事件當初ニ於テハ
相當積極的活躍ヲ爲シ約四、五
千圓ノ運動資金ヲ支出シタリト
稱セラル、昭和十年九月米國ニ
開催セラレタル全米郷軍大會ニ
我國在郷軍人代表トシテ渡米出
席セリ、宇垣トノ關係深シ、

二三期(櫻會)統制派、三月事
件前一月十三日ニ國家改造ニ關
スル協議會ニ參列ス、包容力ニ
富ム、三月事件當時ハ參謀本部
支那班長、一見鈍重ニシテ濃厚
シカモ深遠智謀世渡リ上手ノ士
大川周明トハ三月事件以來ノ知
己ニシテ改造運動ニ關シテハ急
進積極的分子、十月事件ニハ實
行班トシテ活躍セルモ表面ニハ
目立たヌ方ナリト

N-0081

0276

橋本虎之助	蓮沼 春	林 秀澄	坂西 一良
東京	東京	岡山	東京
明一六、 六、六	明一六、 三、二六	明三五、 八、一三	明二四、 一、二六
中將	中將	憲 大尉	歩 大佐
近衛師 團長	騎兵監	基陸憲 兵分隊長	關東軍 參謀
夫人ハ團男ノ令嬢、現夫人ハ大倉喜八郎ノ縁邊ナリ	一五期、關東軍騎兵團長ヨリ現職ハ	三五期、八年十一月六日/十六日富士見會館ニテ會合組、反西田思想	二三期、統制派、調査班長、貴族院議員坂西中將ノ養子、頭腦明晰、大酒家、客春在郷將校招待會席上機關説問題ニ關聯シ在郷軍人ノ無爲ヲ罵倒シタル爲メ停職トナリ、十月十一日現職ヘ復職ス、俸材ナリ、部内信望最モ厚シ

林 銃十郎	秦 眞次	畑 俊六	林 桂
石川	福岡	東京	和歌山
明九、 二、三	明一二、 四、六	明一二、 七、二六	明一三、 一、二五
大將	中將	中將	中將
軍參官	豫備	航空本 部長	第五師 長
八期、朝鮮軍司令部附、歩三聯隊附、英國留學、歩五七聯隊長、陸士教官、教育總監部附、歩二旅長、東京要塞司令部、陸大校長、教育總監部本部長、近師長、朝鮮軍司令部、教育總監、陸相、軍事參謀官、統制派	第二師團長、昭和十年八月待命	荒木、眞崎兩大將ノ直系ニテ憲兵司令官時代兎角ノ噂アリ、皇道派ノ中心人物ナリ	一二期、統制派
一三期、統制派、陸大ノ軍刀組教育總監部、獨乙・デンマク留學、參本附、歩兵學校教官、陸大兵器教官、近歩一聯隊長、陸軍省軍事課長、歩一旅長、參本第四部長、本省整備局長、文官型ニシテ病身、頭腦明晰、前			

N-0081

0277

原口敏之助	花谷 正	馬場 英夫	林 群喜	花本 盛彦	蓮岡 高明
福岡	岡山	香川	熊本	和歌山	東京
明二五、六	明二七、五	明二九、二	明二八、二	明三三、三	明三七、三
中歩	中歩	少歩	少歩	大歩	大歩
陸士教	關東軍	陸大兵	學教官	聯隊附	聯中隊長
二五期 (櫻會)	二六期、皇道派、理想的熱情漢	二九期	二九期 (櫻會幹事)	三三期	三七期

橋本欣五郎	橋本 群
福岡	廣島
明二三、九	明一九、三
大砲	大砲
野戦重砲兵二聯隊長	鎮海灣要塞司令官
二〇期、軍務局軍事課長、統制	

二三期、統制派ノ重鎮、昭和五年九月建設ノ櫻會ノ發起者、一断行力アリ、帶政「ロシア」革命後、最初ノ「モスコウ」駐在武官トシテ活躍シ、三月十月事件當時ハ參謀本部「ロシア」班長ニシテ、陸軍有數ノ「ロシア」班長、頭腦明晰、緻密冷静ニシテ、謀略ニ富ミ若干投機心アリ、剛毅果斷ナル一面ニ優シキ情味モアリ、腹巻ヲ用ユル所名參謀ナリ、天京ノ革命兒ト云フベク、昭和五年頃ヨリ支那問題ヲ模ニ大川周樹ヲ演ジ三月事件、十月事件共ニ實行階級ヲ統率セリ、世上種々ノ流言アルモ一ニ居ルモノナリト云ハル

N-0081

0278

古莊 幹郎	引地 武雄	平野 勳	板田虎之助	樋口季一郎	平木 武
士 熊本	福島	愛知	東京	士 岐阜	廣島
明一五、 九一四	明三九、 二、四	明三四、 一二、二	明四二、 四、五	明二一、 八二〇	明三四、 一〇、二七
中將	大尉	大尉	中尉	大尉	大尉
官 陸軍次	聯隊附	砲七聯	野戰重	近歩二	三師參
三四期	三九期	三四期 (小櫻會)	四二期	二二期 (櫻會)	三四期

一四期、四十二年陸大首席、山
縣元帥副官、參本員、近歩二聯
隊長、陸軍省軍事課長、歩二旅長
人事局長、參謀本部總務部長、
第一部長ヲ經テ現職へ、德望ア
リ、頭腦明晰、初メ林支持ナリ
シモ、林陸相ノ下ニ敬渡ノ形ニテ

二二期、(櫻會)、統制派、櫻
會中漸進派ノ中心人物ニシテ櫻
會ノ發起者ノ一人

弘岡 好忠	平松 英雄	菱刈 隆	服部 一	濱田壽榮雄	原田 普雄	濱田 平	畑 勇三郎
福岡	士 福岡	東京	岡山	香川	山形	高知	東京
明一五、 〇、二五	明一六、 四、四	明四、 一、一六	明二九、 八、二七	明三一、 二、二七	明四〇、 五、六	明二八、 一、一八	明二三、 二、二七
中將	中將	大將	大尉	少佐	中尉	少佐	大尉
務部長	待命	豫備		學教官	聯隊附	參本員	陸大兵
一五期	一五期、四師司令部	五期、昭和十年八月待命	三四期	三一期	四一期	二八期 (櫻會)	二三期 (櫻會)

N-0081

0279

堀 丈夫	藤井 瀧人	船曳 義男	福地 春男	不破 博	福富 伴藏	福山 芳夫	福永 憲
奈良 七、二	山口	岡山	佐賀 三三〇	大阪 一四〇	栃木 二二五	徳島 八一〇	滋賀 一一一
明一四、二	明三四、二	明三三、五	明三三、〇	明四〇、四	明三二、五	明三三、〇	明三二、一
中將	大尉	大尉	少佐	大尉	少佐	大尉	大尉
第一師 團長	參本部	自動車 校部主	參本附	騎兵學 校教官	陸軍省 副官	聯隊附	聯隊附
一三期、統制派	三五期	三四期	三二期 (櫻會)	三九期 (小櫻會)	三二期	三五期	三四期 (小櫻會)

二神 力	福山 寛邦	二見秋三郎	藤塚止戈夫	福田袈裟雄
愛媛	島鹿 一〇、二八	川神奈 一、三	兵庫 四二八、六	佐賀 二二二、一
明三三、九	明三一、八	明二八、三	明二八、六	明二二、一
大尉	大尉	少佐	中佐	中將
參本員	參謀 十二師	參本員	ポラ ンダ公 使官附	合渡守 備隊司 令官
三四期	三二期 (櫻會)	二八期 (櫻會幹事)	二七期 (櫻會)	一三期、皇道派

第十一師長ニ轉補ニヨリ荒木大將ト罷退トナリ今同モ荒木・眞崎ニ推薦セラレタルモノ、川島陸相ノ背後ニアリテ機關説ニ奮闘ス、皇道派ノ「シンパサイザ」ト見ラル

N-0081

0280

前田 利爲	松田 卷平	松浦淳六郎
華侯 東京	士 靜岡	士 關岡
明一八、 六、五	明一六、 三、三	明一七、 八、一
少將	中將	中將
部長 參本四	長 運輸部	團長 第十師

月事件當時ハ第一師團長、十月
 事件當時ハ合灣軍司令官タリ、
 荒木陸相就任ト同時ニ參謀次長
 ニ就任ス、所謂荒木、眞崎ト併
 稱セラレ皇道派ノ中心タリ、三
 月事件ニ際シテハ其ノ屬スル第
 一師團ヨリ實行部隊ヲ繰リ出ス
 計畫アリ、其ノ改造意見ハ荒木
 大將ト共ニ穩健ナル「ク」ヲ
 ヲ理想ト爲シ居レルカ荒木ヨリ
 モ積極的急進的ナルモノ如シ
 十月事件ニ當リテモ上層部ト思
 想的聯絡アリタルモノ如シ、
 皇道派ノ事實上ノ首領ト見ラレ
 居レリ

一五期、皇道派

一七期、加賀百萬石ノ後継者ナ

眞崎甚三郎	松井 石根	本郷 忠夫	堀 三郎	奥田 太郎	本間 雅晴
佐賀	東京	兵庫	山形	東京	新潟
明九、 一、二七	明一、 七、二七	明三、 一〇、六	明四、 七、一五	明三、 七、一	明二、 一〇、二七
大將	大將	少將	中尉	大尉	少將
官 軍參謀		員 參本部	附 生徒隊	近歩二 聯隊附	旅 歩三二

一九期、滿洲事變當時ノ新聞班
 長、英語ニ堪能ナリ、度胸大ニ
 シテ且ツ政治的素質アリ

三六期

四一期 (小櫻會)

三二期 (櫻會)

九期、昭和十年八月待命九月豫
 備役、清軍運動ノ指導者トシテ
 統制派

九期、教育總監部第二課長、近
 歩一聯隊長、陸士校長、八師長
 一師長、合灣司令官、參謀次長
 教育總監ヲ經テ現職ニ就ク、三

N-0081

0281

松谷 誠	前田 正實	松澤 雄二	松村 秀逸	眞方 信雄	間瀬 悼二	松田 武	増成 正一
福井	奈良	東京	熊本	宮崎	愛知	山口	新潟
明三六、 一、一三	明二五、 一、一〇	明三一、 一、二九	明三三、 一、一	明三四、 一、八	明四〇、 六、二八	明三九、 八、三	明三六、 三、一九
大尉	中佐	大尉	砲少佐	砲中尉	歩中尉	歩大尉	歩大尉
軍務局課員	工兵學校教官	砲工學校教官	兵器本廠附	砲隊附	歩隊附	砲隊大副官	砲隊中隊長
三五期	二五期 (櫻會)	三一期	三二期 (櫻會)	三二期 (櫻會)	四一期、十一月廿日事件關係者ト傳ヘラル	三九期	三七期

町田 等	松村 知勝	眞方 勳	松永 留雄	松井 眞二	馬奈木 敬信	松崎 直人
東京	福井	宮崎	長崎	石川	福岡	熊本
明三四、 九二〇	明三三、 一〇、一三	明三二、 八、一八	明三〇、 六、七	明二八、 二、二一	明二七、 八、一九	明二〇、 一、三
大尉	大尉	少佐	少佐	少佐	中佐	中佐
砲隊大副官	砲隊大副官	砲隊大副官	砲隊大副官	砲隊大副官	砲隊大副官	砲隊大副官
三五期	二三期 (櫻會)	三二期、統制派	三二期	二七期	二八期、十月事件主謀者ノ一人	二二期 (櫻會)

N-0081

0282

美山 要藏	三間 良衛	水口 榮吉	三宅 克巳	三原 敏男	満井 佐吉	美座 時成
東京	徳島	新潟	岡山	福岡	士 福井	鳥 鹿兒
明三六、 四一四	明二〇、 一〇〇	明三〇、 二〇七	明四〇、 二二二	明三〇、 二二五	明二六、 五〇五	明二六、 一一一
大尉	大尉	中尉	中尉	少佐	中佐	少佐
員 參本部	校 教官	騎 兵學	聯 隊附	近 歩二	近 歩一	廠 附
三五期	二一期、 同期ノ最右翼風貌大	(少九期)	四一期	三一期 (櫻會)	二六期、 皇道派、情熱漢ニシテ 八年十一月六日/十六日富士見 會館ニテ會合組、最近橋本欣五 郎ト握手シ兩派對立解消工作ニ 努力中ノ由傳ヘラル	二八期 (櫻會)

三浦 三郎	南 (2) 次郎	馬淵 良逸	丸山 茂夫	松田喜久馬
山口	大分	愛知	三重	千葉
明二六、 三二六	明七、 八二〇	明三三、 二二五	明三六、 九三五	明四〇、 一一二
中佐	大將	大尉	大尉	大尉
兵 隊長	關東軍 司令官	兵器局 課員	兵器局	工兵十 大隊長
二五期、 機ノ直系 (櫻會)、 統制派、小	六期、 統制派、 騎兵科、 三十六 年陸大卒、 大學教官、 關東軍參謀 騎兵十三聯 隊長、軍務 局長、騎兵 支那駐司令 官、騎兵三 旅長、騎兵 長、支那駐 司令官、騎 兵學校長、 騎兵監、十 六師長、參 謀次長、朝 鮮軍司令官 、若槻 内閣ノ陸相 、軍參議官 ヨリ現職 ニ轉ス	三四期	三六期	三九期 (小櫻會)

N-0081

0283

守田 政之	持永 淺治 (七)	日賀田周之助	日黒 茂臣 (八)	村田 昌夫
廣島	士佐賀	士東京	福島	士山口
明三六、五	明一三、八	明二四、五	明三三、〇	明三二、四
大尉	少將	中佐	大尉	大尉
隊副官	官兵司令	隊副官	兵隊附	隊副官
三七期	一六期、皇道派、榮中將ノ完分ノ一人	二四期 (櫻會幹事)	三三期、昭和八年參謀本部、陸軍省大尉級十數名參集、國家改造計畫案ヲ作成シタル際ノ同人ナリ、八年十一月六日、十六日富士見會館ニテ會合相、反西田思想	三三期

村田 光行	村中 幸次	武藤 章	牟田口廉也	村井 勝 (九)	三島 美貞	三國 直福
士東京	士北海道	士熊本	士佐賀	士山口	士岡山	東京
明四〇、二	明三六、三	明二五、五	明二一、七	明一六、四	明三一、五	明二六、七、二
中尉	大尉	中佐	大尉	中將	少佐	中佐
隊副官		課員	長	廠長	課	新聞班
ト傳ヘラル	三七期、(小櫻會)、十一月事件關係ニテ免官、皇道派ノ關士	二五期、永田直系統制派、神兵隊檢舉ニ付警視廳ニ談シ込ミタル一人	二二期、(櫻會)、荒木系、皇道派、八年十一月六日、十六日富士見會館ニテ會合相	一五期	三二期 (櫻會)	二五期、足掛十五年新聞班ノ主性温厚ニシテ着實、頭腦明快、時代ヲ解ス

N-0081

0284

山岡 重厚	山下 泰文	山岡 道武	山本 政雄	山口 太郎	山本 邦磨	八原 博道	山縣 有光
東京	東京	三重	石川	福岡	鹿兒	鳥取	東京
明一五、七	明一八、八	明三〇、一	明三〇、二	明三三、〇	明三三、三	明三五、二	明三六、二
中將	少將	少佐	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉
第九師團長	軍事調査部長	參本員	第一聯隊長	第一聯隊長	第一聯隊長	軍事調査部長	軍事調査部長
一五期、皇道派、整備局長ヲ經テ現職ニ至ル	一八期、皇道派、軍事課長ヲ三年勤メ政治ヲ好ム	三〇期、國家改造研究會員	三一期	三三期、八年十一月六日、十六日富士見會館ニテ會合組、反西田思想	三四期 (小櫻會)	三五期	三七期、中央部改造尉官有志

森 桂	森本 越夫	守屋 精爾	森田 大平	森本 軍藏	柳川 平助	山田 乙三
愛知	鳥取	岡山	長崎	熊本	佐賀	東京
明三七、一	明三九、二六	明二八、二	明四〇、一	明三〇、一七	明一〇、二	明一四、六
大尉	大尉	少佐	中尉	少佐	中將	中將
戶山學	聯隊中隊長	參本附	野砲兵	兵器本廠附	台灣軍司令官	陸士校
三八期	三九期 (小櫻會)	二九期	四一期	三〇期、(櫻會幹事)	一二期、皇道派、第一師團長ヲ經テ現職ニ至ル	一四期、統制派、參謀本部總務部長ヲ經テ現職ニ就任

N-0081

0285

横山 憲三	横山 彦直	吉見 厚	吉橋 戒三	吉井 雅雄
廣島	島根	東京	埼玉	鹿兒
明二五、 一、一	明三二、 一、〇	明三九、 一、二八	明三九、 一、一	明三八、 一、〇
少佐 憲	大尉 步	大尉 步	大尉 騎	大尉 騎
聯隊附	聯隊附	聯隊中	聯隊附	聯隊中

二五期、(櫻會)、三月事件迄
ハ上海ニ在リ、十月事件當時ハ
東京憲兵司令部附、温厚ノ君子
人ニシテ寡言實行ノ士、憲兵部
内ニテ將來ヲ矚目セラレタル
オナリト、積極進歩的改造意見
ヲ有スルモ主トシテ建設方面ニ
活躍セルガ全志ノ多數失ハルル
ニ至リ實行方面ニモ参加セリト
云フ

三二期

三九期

三九期、陸士教官ヲ經テ現職ニ
至ル

三九期

山口 直人	山口 正安	山本 清衛	山下 務
宮崎	高知	山梨	
明二八、 四、一	明二七、 二、七	明三七、 八、二九	
大尉 步	中尉 步	大尉 砲	大尉 砲
聯隊長	聯隊附	野戰砲 兵三聯 隊中隊 隊長	

昭、八・三・一八大佐任官、三
月事件以前ヨリ千葉聯隊區司令
部ニ在リ現在ニ及フ、大川周明
ト親交アリ、改造運動ノ有力ナ
ル全志ナリ、童顔温厚ノ君子人
ナレドモ内ニ深ク熱情ヲ藏スル
典型的武人ニシテ部下一般ヨリ
ハ慈父ノ如ク仰カル、三月事件
等ニモ隠レタル活動ヲ爲セリ
(少一〇期)、小櫻會

二八期 (櫻會)

三九期

N-0081

0286

渡邊 渡	渡部 富士雄	若松 七郎	若 政勝	和知 應二
	士 秋田	福島	鳥取	士 廣島
	一〇、一五	明三三、六、二六	一三三、二、二	明二六、二、二一
少 步	少 尉	大 尉	大 尉	中 佐
參謀 第九師	官 陸士教	駐在 國ソ聯	中華民 本員	支駐屯 軍司令 部附
昭八・八。一少任官、十月事 件ノ實行部隊組ニシテ改造運動 ノ有力ナル企志	三期 (櫻會)	三四期	三三期	二六期、(櫻會)、廣西派支持 論者、三月事件當時ハ松江ニ在 リテ關知セサリシガ十月事件ニ ハ參謀本部地誌班長代理トシテ 實行部隊ニ參加セリ恩賜組ノ秀 才、大川周明トハ昭和五年頃ヨ リ相識リ爾來親密ニシテ改造運 動ノ急進積極分子ナリ、統制派

依田 四郎	渡邊 鏡太郎	渡 久雄
少 將	大 將	少 將
滿洲國 蒙政部 次長	教育總 監	近衛閣 令部附
朝鮮軍參謀長、旅團長等ヲ經昨 奪待命トナル、南滿東軍軍司令 官ト特ニ親交アリ、又大川周明 トモ親交アリ、ソノ余リニ統 家改造論者ナリ、ソノ余リニ統 制派的色彩濃厚ナリトノ故ヲ以 テ中將昇任ヲミザリシモノナリ ト傳ヘラル	八期、三十六年陸大卒、部内有 數ノ戰史ノ研究家、軍政方面ノ 重要ナル椅子ニハ一度モ就キタ ルコトナシ、統制派	一七期、滿洲事變勃發前後ヲ通 ジテ部内ニ其手腕ヲ揮フ、森健 ニシテ思慮アリ、青年將校ノ信 頼アリ、十月事件ニ關與ス、事 件成功ノ曉出ス可キ宣言ノ原稿 カ參謀本部譯西亞班金庫中ニ在 リタルヲ事件後イチ早ク燒棄シ テ證據用物件ノ溜滅ヲ計リタリ ト稱セラル

N-0081

0287

統制課

軍部系統一覽表

N-0081

0288

全 全 全 全 全 大 全 全 少 全 全 全 中
佐 (豫備) 將 將 將 將

(步) (砲) (砲) (步) (步) (步)
 樋 橋 橋 坂 根 神 依 東 重 板 外 山 菊 橋
 口 本 本 西 本 田 田 條 藤 垣 山 田 本
 季 欣 一 正 四 英 千 四 豐 乙 丈 之
 郎 郎 群 良 博 種 郎 規 秋 郎 造 三 夫 助

全 全 全 全 全 全 中 全 全 全 全 全 大
將 將 將 將 將 將 將 將 將 將 將 將

林 畑 西 中 岩 小 建 寺 松 南 渡 西 植 林 宇
 尾 村 佐 磯 川 内 井 邊 田 垣
 孝 鏡 銃
 俊 濤 太 綠 國 美 壽 石 次 太 義 謙 十 一
 桂 六 造 郎 郎 昭 次 一 根 郎 郎 一 吉 郎 成

(シンバサイザー)
 (シンバサイザー)

N-0081

0289

少	中	大
佐	將	尉
		全
遺		
(步)		(步)
眞	多	天
方	田	野
		太
		多
勳	殿	彦
		男

全	全	全	大	全	全	全	少	全	全	全	全	全	中
			尉				佐						佐
(步)	(步)	(工)	(步)	(步)	(步)	(步)	(步)	(步)	(步)	(砲)	(步)	(砲)	(步)
末	辻	常	杉	田	片	今	天	長	白	田	武	影	花
永		岡	本	中	倉	田	野		田	中	藤	佐	谷
						新							田
太	政	瀧	五			太	正		寛	隆		禎	純
平	僧	雄	郎	清	衷	郎	一	勇	三	吉	章	昭	正久

N-0081

0290

大將 中將 少將 全

荒木貞夫 眞崎三郎 古莊幹郎 秦眞次 福田俊雄 松浦六郎 柳川平助 山岡重厚 大江一平 香榎浩平 大谷龜藏 大串徹吉 中牟田辰六 持永辰六 山下泰文

(シンバサイザ)

(四)

皇

道

派

N-0081

0291

國內情報第 28 號送付ノ件 昭和 年 月 日附調一機密合第 號 (總數一五)

◎歐 洲(九)

在英大使館 在米大使館 在ソウエスト聯邦大使館 在フィンランド大使館

在獨大使館 在伊大使館 在白大使館 在土大使館 在瑞典公使館 在ポランド公使館 在壽府國際會議帝國事務局並總領事館

◎南 北(二)

在ソウエスト聯邦大使館 在北平公使館 在上海公使館事務所 在廣東總領事館

◎露 西 亞(二)

◎支 那(三)

一等主計	全	全	全	全	大尉	全	全	中佐	全	大佐
	(步)	(步)	(步)	(步)	(步)	(步)	(步)	(步)	(步)	(砲)
磯部	佐藤	小川	村中	大藏	大岸	中永	滿井	相澤	牟田口	鈴木
淺一	龍雄	三郎	孝次	榮一	頼好	太郎	佐吉	三郎	廉也	率道

N-0081

0292

原

外務省

11.3

昭和十一年四月二十七日

外務大臣官房文書課 發送係

在香港

日本總領事館文書係 御中

國內情報第二十八號ニ關スル件

四月十七日附機密公第一五二號貫信ヲ以テ御申越ノ國內情報第二十八號ハ貫館宛ニハ送付致ササルニ付右御了知相成度

2.10
153
其他14

(分類 1/2,3,2,1-17)

在香港日本總領事館

1

文書係

機密公第一五二號

昭和十一年四月十七日

在香港

日本總領

外務省

文書課 御中



國內情報第二十八號送付方ニ關スル件

調一機密合送ヲ以テ遂號御送付ノ國內情報中第二十八號ハ未接到ナルニ付御取調相成度

昭和十一年四月廿五日接受

N-0081

0293